

2019年12月11日

ADK マーケティング・ソリューションズ、デジタル広告運用の レポート・分析を通じたクライアント意思決定支援の仕組み 「ADK RADs」のβ版のサービス提供を開始

株式会社ADK マーケティング・ソリューションズ(本社:東京都港区、代表取締役社長:植野伸一、以下ADK MS)は、デジタル広告運用に関するデータを統合・可視化・分析することによってクライアントの意思決定を支援するダッシュボード「ADK RADs (Reporting & Analytics & Decision system)」のβ版のサービス提供を開始いたします。

インターネット広告市場は拡大を続けており、2018年は地上波テレビ広告市場に並ぶ規模まで成長しました。これに伴い、デジタル広告配信プラットフォームやメディアは続々と新たな配信メニューを生み出し、広告主は様々なチャネルを利用してターゲット顧客にアプローチをかけることが可能になりました。

一方で、それぞれのデジタル広告効果を統合的に把握し、その結果を分析して次の一手を検討するプロセスは複雑化してきており、広告主はこの目まぐるしく変化する環境の中で適切な意思決定を行うことが難しくなりつつあります。

このような背景をもとにADK RADsは、クライアントの迅速かつ適切な意思決定を支援することを目的に開発されました。リアルタイムなデータ提供ニーズや多面的なデータ分析の要請に応え、PDCAの精度・スピードを上げることで、レポート作業に費やしていた時間を、今後のマーケティングアクションをクライアントと検討する時間にシフトできるようになります。

<サービス概要>

**Reporting 作業のその先へ
報告作業に充てていた時間を、クライアントとのこれからを考える時間によりシフト**

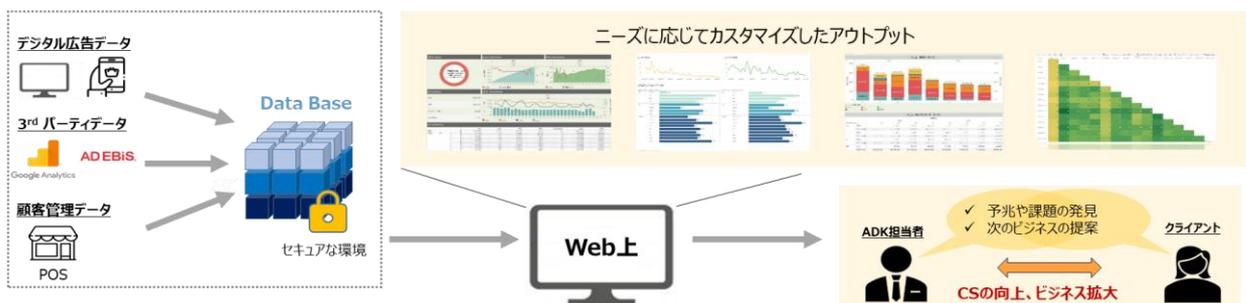
各メディアの広告配信データをデイリーで取得してデータベースに蓄積・統合し、多様な切り口で広告効果を分析することで、俯瞰的な現状把握から個々のメディア別、キャンペーン別のパフォーマンスまでをドリルダウンで分析。成功要因と課題を可視化し、クライアントの意思決定を支援します。

レポートは Web で閲覧が可能なほか、ニーズに応じて 3rd Party データや CRM データ等、様々なデータと組み合わせ、より個々のクライアントビジネスに沿ったカスタマイズレポートを提供することも可能です。

特徴

- デジタル広告配信データが日次で自動更新され、担当/クライアントがタイムリーに確認可能。
- ニーズに応じ、3rd パーティデータや顧客管理データと組み合わせた状況の可視化を実現。
- これら情報を元により高度な分析とプランニングを可能にし、クライアントの意思決定を支援。

ADK RADsの仕組み



<今後の展開>

ADK 内に専任の担当を設置し、2020 年よりサービス提供を開始します。今後は新機能の追加や、取得データの種類を順次拡充し、多様化するニーズに対応していきます。刻々と変化するニーズに対して高度なサービスを提供していくことで、より一層クライアントのマーケティングパートナーとしての価値を高めてまいります。

本件に関するお問い合わせは下記までお願いします。

株式会社 ADK マーケティング・ソリューションズ
アドテクセンター 宮

株式会社 ADK ホールディングス
グループ広報室 平尾/丸山

TEL: 03-6830-3855 e-mail: adkpr@adk.jp